



### 仏教伝来の地を訪ねる

歴史の教科書によれば、釈尊の仏教は、インドからシルクロードを経て中国に渡り、さらに朝鮮半島を経て日本に伝わった。前年、北京を訪れ“ともかく仏教伝来の大地を踏んだ”。そして今回——朝鮮半島南部の韓国で、かつて仏教文化が栄えた百済、新羅を訪ねることができたのは、もう一つの仏教伝来の地を訪れたという満足感を与える旅ともなったのでした。

(左上より百済の石塔、慶州の石窟庵、ソウルの観光ボランティア、仏国寺、釜山港と釜山タワー)

